



宮原良治司教認可 発行所 福岡司教区本部 福岡市中央区浄水通6-28 発行人 下町豊重 編集人 下町豊重 TEL 092-522-4059 FAX 092-523-2152 振替口座 01760-6-20729 カトリック福岡司教区 定価 一部60円

3月の意向

【一般】科学者 【宣教】女性の貢献 【日本の教会】宣教の刷新 教皇様の意向のために祈りましょう

福岡教区司教総会 宣教・司牧における喜びや悩みを分かち力新たに



班に分かれて話し合う司祭たち

初日の午後1時から総会 「司祭の使命をはたすことができませんように」との願いをこめて、み言葉の祭儀で始まった。次いで、ソットコルノラ・フランコ神父より、「聖体拝領の仕方とその意味」「ミサ総則」についての講話が設けられた。フランコ神父は、「聖体の尊厳を考慮、拝領時には意識的な所作が必要であること、11月29日に発行されるミサ総則を期待するように」と語った。尚、新しいミサ典書は近い将来完成されるとの予測も付け加えた。その後、宮原司教より、「これからの教区」について話があった。司教は、まず、宣教・司牧に熱意をもって携わっている司祭たちの姿に感謝し、これから信徒・修道者と力を合わせて教区作りを勤めようとした。今年も奉獻生活の年であることも新たにしなければなりません。1、「一つの部分が苦しめば、すべての部分が共に苦しむ」(一コリント12・26)...

2015年四旬節教皇メッセージ(抜粋) 「心を固く保ちなさい」(ヤコブ5・8)

四旬節は、全教会、各共同体、そして信者一人ひとりとって心を新たにするとすきです。それは、とりわけ「恵みの時」(二コリント6・2)です。声を上げて目覚めさせてくれる預言者たちの叫びに、四旬節のたびに、もう一度、耳を傾ける必要があります。神の民は、無関心になったり、自らの中に閉じこもったり、心を固く保ちなさい。創世記4・9) 一教区と共同体(1)天上の諸聖人は、(地上)私たちの巡礼の旅路に寄り添い、無関心やたかな心を克服するために努力する力を私たちに与えます。(2)すべてのキリスト教共同体は、出かけて行き、自らを取り巻く社会、貧しい人や遠く離れた人と関わるよう求められています。3、「心を固く保ちなさい」一人ひとりのキリスト者：愛いと無力感の連鎖に捕らわれないためには、(1)地上の教会と天上の教会の交わりのうちに祈ることです。(2)愛の奉仕を行う

FIND the message from Card. Tagle on page 2 "MISSION to WITNESS to CHRIST"

時の話題

「私についてきなさい」

先日、私は喜びのうちに終生誓願を宣立いたしました。奉獻生活者の特別年にこのような恵みを頂き、感謝の思いで一杯です。 召命は英語で vocation と言います。が、それはラテン語の vocare 「呼びかけられた」という言葉に由来します。神様に呼ばれたからといって行く、それ自体は途方もなく単純です。「私についてきなさい」というこの声は唯一無二で、深い魅力に満ち、それを聴いてしまったが最後抗うことは困難だからです。けれども「私についてきなさい」という呼びかけは、全く単純であるがため、従う者に戸惑いや不安をもたらします。なぜならこの声は「どこへ」とも「何をしなさい」とも予め告げないからです。私たちはただついて来るように「呼ばれ」、その声を頼りに歩きはじめてみます。私が歩くこの「道は、イエスのもの」です。つまり、この歩みはどこかへ到着するためというより、道であるイエスそのものが目的なのです。それは全くの神秘です。 今日、修道生活の高齢化や召命の不足を嘆く多くの声があります。でも、どの時代も修道生活には困難がつきものでした。なぜなら召命の道そのものが手探りの冒険だからです。それは人間の計画を超える、神の計らいの内にあります。大きなチャレンジであると同時に、心躍る特別な面白い生き方です。このような人生が与えられて、なんと幸いなのでしよう。これからも呼ばれたことの喜びをもって、歩んでいきたいと願っています。改めて皆様のお祈りと支えに、心より感謝いたします。ありがとうございます。 Sr.岸 里実

司祭叙階式

日時：4月12日(日) 15時 場所：カテドラル大名町教会 受階者：ペトロ李昇炫(イ・スンヒョク) 助祭 式：ドミニコ宮原良治司教 ◆新司祭の誕生をみんなで祈りましょう。 ◆叙階式の後、祝賀会があります。 ◆公共交通機関でお越しください。

主にささげる24時間

教皇フランシスコは、四旬節中の3月13日(金)から14日(土)までを「主にささげる24時間」として、全世界の各地の聖堂で、人々の告解を聴き、聖体顯示と祈りの時間を、カテドラル大名町教会のミサで終了することを願っています。この呼びかけに従い、以下のように行います。 日時：3月14日(土) 17:00 聖体顯示と祈りの時 18:00 ゆるしの秘跡 18:45 聖体賛美式 19:00 四旬節第4主日ミサ(宮原司教司式)

聖香油ミサ

日時：4月1日(受難の水曜日) 15時 場所：カテドラル大名町教会 ◆ミサ後、今年司祭叙階60周年と25周年を迎える司祭のお祝いをいたします。 60周年 畠山七郎神父、W・キップス神父 25周年 白浜満神父、M・ジール神父

訃報

ベトロ高木善行神父 (サン・スルピス司教区)



2月11日(水)、久留米聖マリア病院にて帰天。享年79歳。1935年熊本生まれ。54年、福岡サン・スルピス大に入学。58年、カナダ・モントリオール大学神学部に入塾。61年5月27日、モントリオール・ノートル・ダム聖堂にて司祭叙階。64年、帰国

後 福岡サン・スルピス大大学院の養成者、教授。68年から75年、同大学院第4代院長を務める。教義神学・教会史を専門として、司祭養成に力を尽くした。2000年から久留米信愛短期大学の学長を務めた。 2月13日(金)、カテドラルにて宮原良治司教主式で、葬儀ミサが執り行われた。共同司式には高見三明大司教(長崎大司教区)、前田万葉大司教(大阪大司教区)他、教え子や同僚の司祭達が加わった。 高見大司教は説教で、「高木神父様は、温厚で、いつも微笑みをもって接してくれました」とその人柄を称えた。告別式では日本カトリック神学院院长の白浜満神父と久留米信愛女学院理事長の村田初子修道女が高木神父の遺徳を述べ、弔辞とした。 人の弱さに寄り添い、一人ひとりの賜物を見つけ、育む、養成者だった。 尚、遺骨は古巣の日本カトリック神学院福岡キャンパスの聖堂に納められた。



みちくさ

3月17日、日本の信徒発見の記念日である。150年前のこの日、長崎街でフランス寺と騒がれる大浦天主堂の見物客に紛れて訪れ、「わたしのころ、あなたと同じ」と言った人々の中に、2月11日に帰天した高木善行神父(サン・スルピス司教区)の曾祖父となる高木仙右衛門も一緒だったことを知った。1614年に高山右近がマニラに追放されてから250年後のことである。一人の司祭もいない状況の中で、脈々と伝承してきた先祖たちの信仰とはどんなものだったのだろうか。長崎での信徒発見から2年後の1867年2月26日、福岡教区の今村でも信徒発見という恵みがもたらされた。2月の下旬と云えば「四旬節」の頃である。長崎から信徒発見の任を負って旅してきた4人が、今村でキリシタンに出会うことができたのは四旬節(かなしみ節)の小斎などの務めを忠実に守ってきた結果だった。4人の旅人を泊めてくれた村人と、「鶏でも食べますか」、「いや鶏も卵も一切食べません。食べてはならぬ時です」という問答は、いのちを懸けた対話だったのではないだろうか。1992年11月23日に福岡教区は「今村信徒発見125周年」を祝っている。当時の今村教会、本郷教会の信徒の努力によって当日は2600人の参加者を得て盛大な記念式典が行われている。この時の教区報のインタビューに「150年目は、私たちが準備します」と話してくれた高校生たちがいたことが記されている。その時は2年後である。今年の四旬節に150年目の信仰の伝達を重ねてみたい。(F)

【佐賀地区】信徒協研修会 聖歌による共同の賛美



聖歌の意味について指導する深堀氏(右)と参加者

主催で行われているもので、昨年に引き続き深堀純氏(大名町教会信徒)を講師に招き「ミサく共同の賛美」というテーマでの研修会を開催した。昨年の研修会では、ミサ典の規則や各部分の意味について、解説が焦点だったが、今回は、ミサの中で歌われる聖歌を重点的に学び、実践として歌唱練習に多くの時間を割いた。

深堀氏の指揮の下、約100人の参加者はそれぞれの聖歌の意味や、歌う時の気持ち、声の出し方に注意しながら練習に励んだ。途中、休憩をはさんで約2

【熊本地区】諸宗教対話 研修会 対話こそ平和への道



他宗教からの参加者も交え、対話について語るフランコ神父(右)

2月11日(水)、諸宗教対話の研修会が手取教会(熊本)で開かれ、教区内各地から90人余りが参加した。予定では2014年に教皇庁から出された新指針『真理と愛による対話』の解説がメインテーマであったが、あいにく出版が間に合わず、S・フランコ神父(真命山院長)は諸宗教対話の現状を説明し、この活動への理解と参加を求めた。フランコ神父は、「日本の

信者は他宗教と対話するのを恐れてはいないか。それは慣れのせいなのか、或いは対話によって妥協した信仰になっってしまうと思っているのか」と問いかけ、「他宗教との対話は、まず自分の宗教を大事にする姿勢から始まり、自分の信仰を相手に知らせることで、そのことで深く、親しく知り合うことです。違いがあるからこそ対話が必要であり、対話こそ違いを認め合う鍵です」と説いた。



「罪人の友のキリスト」のセッションを説明する叶堂さん

2014年5月、手取教会を会場に始まったリーダー養成講座は、1月12日(月・祝)に修了日を迎えた。7日間にわたる研修を終え、修了証を手にした第5期生15人の顔は輝いて見えた。

第5回キリスト教講座 リーダー養成修了 宣教意欲に燃えて

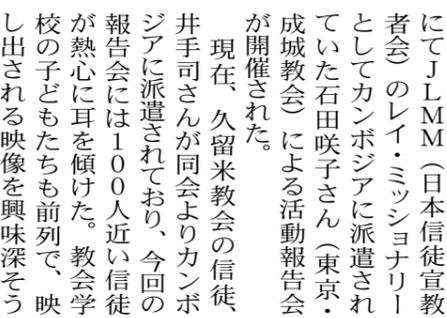
自分の心が通ってきたプロセスを再確認しながらの研修であった。だから、分かち合いは毎回具体的であり、真剣であり、しかも和やかであった。前回の研修で「恐れずに一歩進んで下さい」と宮原司教に励まされていた15人は、温かい仲間に出会えたこと、ありのままに神に受け入れられる安心感、それを他の人にも伝えたいと、それぞれ思いを語った。受講生の一人は「自分自身を許さないという言葉で、自分を取り戻すことができました。また、神様に無条件で愛されている事実を知った瞬間、心が平安に包まれました」と9年前を振り返り、この喜びを分かち合いたいと決意を述べた。

「福音の喜び」〜日常をイエスと共に〜



講師の片柳弘史神父

2月11日(水・祝)、コングレガシオン・ド・ノートルダム修道会主催の一日黙想会が、明治学園で開かれ、130人を超える人たちが集った。テーマは『福音の喜び』。講師はマザー・テレサとの出会いで司祭の道を志した、片柳弘史神父(イエズス会士・広島教区宇部・小野田ブロック担当)。



信徒宣教師石田さんのカンボジア活動報告会 「共に座る」ことで育まれる共同体



石田さん(中央奥)の話に耳を傾ける信徒たち

2月8日(日)、久留米教会にてJLMM(日本信徒宣教師会)のレイ・ミッシヨナリーとしてカンボジアに派遣されていた石田咲子さん(東京・成城教会)による活動報告会が開催された。



☆折り 日本信徒発見五十年 峰脇英樹 写真
☆折り 日本信徒発見五十年 峰脇英樹 写真
☆折り 日本信徒発見五十年 峰脇英樹 写真

不動産全般/売買・賃貸・管理
なんでもお問い合わせください
株 ジャパン・スマイルか
代表取締役 マルガリタ・マリア 吉田由利子
〒810-0044福岡市中央区六本松4丁目9番4号
TEL 092-761-8800
http://www.iruka-japan.com/

FPC 福岡プライマリケア訪問看護ステーション
自宅で療養されている方、在宅で看取りたい方、精神障害の方など、病気について、介護方法について専門的指導や援助が必要な方はご相談ください。
費用は医療、介護保険でのご利用になります。
春日市上白水 5-11-102 092-517-6313
福岡プライマリケア株式会社 代表:エリザベト熊谷

総合建築業
・一般住宅(新築・改築工事)
・鉄骨工事
・RC工事
建築の事なら何でもお気軽にご相談ください
有限会社 森山工務店
ヨゼフ 森山新太郎
福岡市早良区四箇1丁目15番28号
☎(092) 811-7265

本との出会い 人との出会い 神との出会い
セント・ポール FUKUOKA
キリスト教書籍・信信用具・ビデオ・DVD・CD
福岡市中央区大名2-7-7 大名町カトリック教会1F
平日/AM 10時~PM 5時40分
日・祝日/AM 11時~PM 4時(水曜日定休日)
TEL 092(741)4588 FAX 092(741)4601
URL:http://www.pauline.or.jp

信仰の伝達

聖体授与の臨時の奉仕者に関する手引き



日本カトリック典範委員会が1月28日付で『聖体授与の臨時の奉仕者に関する手引き』(A5版8ページ)を発行した。福岡教区内では司祭と任命を受けた奉仕者に配布された。

この奉仕者の導入にあたって留意すべき基本的な規則を、「教会法典」「ローマ・ミサ典礼書の総則」「カトリック儀式書『ミサ』以外のときの聖体拝領と聖体礼拝」からまとめ、「手引き」として提示されている。

希望者には1冊実費10円(送料は受取人負担)で郵送も可能。問合せはカトリック中央協議会(☎03・5632・4451)まで。

震災のための祈りのリレー

震災後48ヶ月目(4年目)
日時: 3月11日(水) 7:00ミサ 18:30夕の祈り
場所: カトリック浄水通教会
問合せ先: 聖パウロ修道院 Br. 阿部
☎092・721・2031

社会福音化委員会福祉部 セミナー

日時: 3月26日(木)~27日(金) 9:30~16:30
場所: 26日 カトリック手取教会
27日 イエズスの聖心病院(熊本市西区上熊本2-11-24)
テーマ: 人生の完成への道程に寄り添う~独り暮らし・高齢者や死に臨んでいる方へのケア育成プログラム 第3回ゼミナール
講師: W. キッペス神父
参加費: 一日3000円
主催: 福岡教区 社会福音化委員会 福祉部
問合せ先: Sr. 泉キリ江(イエズスの聖心病院)
☎096・352・7181

北九州地区聖書講座

年間テーマ: イエス・キリストに従って歩む教会
~ヨハネによる福音書に照らされて~
日時: 4月19日(日) 14:00~16:30
場所: カトリック小倉教会
テーマ: イエスと人々との関わり
講師: 深堀勝人神父(湯川教会)
主催: 北九州地区信徒徒職協議会 聖書部会

福岡教区広報室アドレス
<http://fukuoka.catholic.jp>
E-mail: cdf-kouhou@nifty.com

日本の信徒発見150周年記念

- 4つの秘密教会跡から浦上教会まで聖母行列
3月15日(日) 13:20
- 日本の信徒発見150周年記念 連続ミサ
3月17日(火) 大浦天主堂
※当日、9~12時は一般の方の入場はできません。
- キリシタン資料展(通年、浦上キリシタン資料館)
詳細は長崎教区HPにてご確認ください。
<http://www.nagasaki.catholic.jp/>
- 津和野殉教者の列聖をめぐって~長崎シンポジウム
日時: 3月8日(日) 16:00~18:00
場所: 長崎カトリックセンター(☎095・846・4246)
シンポジスト: 高見三明長崎大司教/前田万葉大阪大司教
平林冬樹神父(イエズス会)
野口勝利(浦上教会歴史委員会委員)
共催: カトリック長崎大司教区・カトリック広島司教区

【お詫びと訂正】

2月号4面左下の「震災被災者支援室」からのお知らせ内の募金送付先に誤りがありましたので、お詫びして訂正させていただきます。
(正)「福岡教区・震災被災者支援室」への募金
福岡中央銀行 平尾支店 普通1076206

案内板

会合と催し

3月のこよみ

福岡黙想の家ご案内 3月

3月2日(月)~3月4日(水) 御受難修道会 共同体の日 (空室0)
3月16日(月)~3月17日(火) 第7回 月例黙想会 (参加者募集中)
3月23日(月)~3月26日(木) 九州説教セミナー (空室15)

*宗像市名残1056 ☎0940・32・3222 FAX0940・32・3385
Email: f-mokuso@fmokuso.com(アドレスを変更しました)
インターネットで検索 **福岡黙想の家** 検索

真命山諸宗教対話・霊性交渉センター

※祈りの集い
年間テーマ: イエス、マリア、ヨセフが祈られた詩編
・日時: 3月12日(木) 10時~14時半
・内容: 「超越祭のハレルの詩編: 113-117、136」
指導者: フランコ・ソットコルノラ神父(真命山院長)
問合せ先: 真命山諸宗教対話・霊性交渉センター
・次回: 4月9日(木) 「復活祭の詩編: 2, 110, 118」
☎0968・85・3100 FAX0968・85・3186・玉名郡和水町疇浦
1391-7・E-mail shinmeizan@chive.ocn.ne.jp

カテドラルでのゆるしの秘跡

日時: 3月7日(土)、28日(土) 10時~11時45分
場所: カトリック大名町教会小聖堂



カトリック中央協議会ホームページで近くの教会を検索できる地図サービスが昨年未から始まりました。http://www.cbcj.catholic.jp/jpn/

福岡

- ◆聖霊による刷新福岡祈りの集い(日時) 毎週月曜11時~12時半(場所) 大名町教会1階(内容) 賛美と感謝の祈り・聖書の分かちあい(問合せ先) ☎092・521・2503
- ◆福岡ホスピスの会(日時) 3月8日(日) 14時~16時(場所) 大名町教会4階(参加費) 会員500円・一般1000円(演題) 「仏教の教える救いとほ」(講師) (医法) 仁和佐藤第二病院院長 田畑正久医師(問合せ先) ☎092・791・7532
- ◆柴田 在世フランスソコ会集(日時) 3月15日(日) 14時(場所) 高宮フランスソコ会修道院在世会集会所(指導) ジョソソ神父(カプチン修道会)(問合せ先) ☎092・843・5831岩崎
- ◆カルメル在世会集(日時) 3月16日(月) 10時半(場所) 福岡女子カルメル会修道院・テレサの家(内容) ミサ・講話(指導) 中川博道神父(カルメル会)(問合せ先) ☎095・828・2350 鶴池
- ◆グレゴリオ聖歌を歌う会(日時) 3月17日(火) 11時から
- ◆ラスキンの会(日時) 3月27日(金) 19時45分(場所) 大名町教会小聖堂(問合せ先) ☎090・2305・5191 Br.阿部(ウロ会)
- ◆虹の会(子どもを亡くした親の会)(日時) 3月28日(土) 14時~16時半(場所) 大名町教会3階(参加費) 600円(茶菓子代)(問合せ先) ☎090・1162・6395 柴田
- ◆美野島司牧センター あなたの勇気が路上のいのちを支えます! ◆ホームレスの方に手作りお昼ごはん 毎週火曜日10時30分 ◆越冬期ホームレス支援会(日時) 3月6日(金) 20時 スープの会と協働 大名町教会集合/3月13日(金) 20時 美野島司牧センター集合 ◆路上からアパートに入居した方を訪問 第4土曜日13時(問合せ先) ☎092・431・1419 M・コース神父

北九州

- ◆第53回 音楽と祈りの夕べ(東日本震災被災地支援)(日時) 3月8日(日) 15時~17時(場所) カトリック小倉教会聖堂(内容) オルガン演奏と歌、地球のステージ「震災特別編」いのちのステージ(入場料) 高校生以上1000円(問合せ先) ☎093・953・6161 ピュア
- ◆北九州召命を共に祈る会(日時) 3月12日(木) 14時から(場所) 小倉教会(内容) 祈りと茶話会(問合せ先) ☎0949・28・8908 谷口尚志神父
- ◆小倉祈りの集い(日時) 3月27日(金) 13時半~15時(場所) 小倉教会信徒会館2階(指導) ガブリエル神父(御受難会(内容) 「みことばを味わう」 賛美と感謝の祈り(問合せ先) ☎090・3985・5209 松田

佐賀

- ◆佐賀祈りの集い(日時) 3月11日(水) 10時~12時(場所) 毎月第2水曜日(場所) 佐賀カトリック会館(内容) ミサと祈り(問合せ先) ☎0952・30・8347 吉武

感謝

八代教会司祭館建設
浄水通教会信徒館・司祭館建設
遠山家(八代教会)から芳志を賜りました。お礼と報告を申し上げます。

一香典返し
一香典返し

◆森山信三神父・社会福音化委員会委員長就任

◆ミシエル・ジアル神父・宣教委員会委員長退任

◆山元眞神父・宣教委員会委員長就任

司祭人事異動

◆森山信三神父・社会福音化委員会委員長就任

◆ミシエル・ジアル神父・宣教委員会委員長退任

◆山元眞神父・宣教委員会委員長就任

感謝

八代教会司祭館建設
浄水通教会信徒館・司祭館建設
遠山家(八代教会)から芳志を賜りました。お礼と報告を申し上げます。

桜のつぼみが希望の春を呼んでいる。明るい未来を思いながら、心弾んでくると、この自然と人をくださっている神様に感謝したい。自分の周りには、学ばせ、成長させてくれる多くのものがある。いつか、「キリストの背丈まで」たどり着くように一日一日を大切に生きていきたい。「四旬節」、この時期も最終目的地に到達するまでに何度か通っていく大事なものである。救われる毎に心も強くなると、心も強くなる。

COSMOS
スポーツ用品・OA・文具 **コスモス**
〒830-1224 三井郡大刀洗町鶴木67-3
TEL 0942-77-3199
代表者 ベトロ 平田 清

社会医療法人 聖の聖母会
聖マリア病院
総合産産期医療センター
がん診療連携拠点病院
地域災害拠点病院
*入院基本料(一般病棟7:1)
〒830-8543
福岡県久留米市津福本町422
TEL0942-35-3322(代表)
FAX0942-34-3115
<http://www.st-mary-med.or.jp>

痛みの相談室
いくま整骨院
受付時間
平日: 9:30~12:00
14:30~20:00
土曜: 9:30~15:00
休診: 日曜・祝祭日
福岡市西区姪浜駅南1-7-12-2F
TEL 092-884-0134
ペトロ 生熊 吉吉

キリスト教書籍・用品
お買い物は365日、24時間 いつでもどうぞ!
<http://www.paulus.jp>
パウルスショップ
メディアによる福音宣教のために...
サンパウロ福岡宣教センター
10:00~18:00(月~土) / 日・祝日休業 / 地下鉄姪浜駅より徒歩3分・駐車場完備
〒810-0042 福岡市中央区姪浜1-14-26 ☎092-721-2032 fax.739-3930